

## 1 研究課題名

日本におけるHIV感染症の動向把握に関する研究

## 2 研究期間

令和6年10月1日から令和11年3月31日

## 3 研究機関

福岡県保健環境研究所と国立感染症研究所エイズ研究センター、東京都健康安全研究センター、大阪健康安全基盤研究所、福岡市保健環境研究所、北九州市保健環境研究所と行う多機関共同研究です。

研究代表者：国立感染症研究所エイズ研究センター 松岡佐織

## 4 実施責任者

福岡県保健環境研究所 生活化学課 中村麻子

## 5 研究の目的

この研究は、HIV感染症の実際の感染者数や未診断者数を正確に把握することを目的としています。HIV感染者の血液を用いた血清学的解析により地域別の早期診断状況を調べ、統計的手法を用いて報告されている感染者数に加えて未診断者も含めた地域全体の感染者数を推定します。福岡県では、地域におけるHIV発生動向の分析を通じて、より効果的な感染拡大防止対策の基礎資料作成に貢献します。なお、この研究で用いる全ての血液検体は既に匿名化されており、個人を特定することは一切ありません。

## 6 研究の方法

この研究では、検体採取期間（平成16年1月1日から令和11年3月31日）において、福岡県内の公設HIV検査所で実施される無料・匿名HIV検査に用いられた血清及び血液体の残余分を用いて、血液中の抗体の性質を調べる検査を行います。また、年齢、性別、検体の種類、検査実施年、HIV確認検査結果の情報を収集し、解析に用います。この検査により感染してから6か月以内に診断された人と長期間気づかれずにいた感染者を区別し、検体に関する情報と合わせて分析を行います。得られた結果は個人が特定されることのない形で国立感染症研究所に送付され、全国のHIV感染者数および診断されていない感染者数の推定に活用されます。

## 7 個人情報の取り扱い

この研究で用いる全ての血液検体は、当所搬入時にすでに個人を識別できないよう加工されているため、検体提供者（無料匿名のHIV検査受診者）は個人を特定されることはありません。また、検体は当所搬入時にすでに個人を識別できないよう加工されているため、特定の方からの結果の開示や削除を求められてもご希望に沿うことができませんのでご了承ください。

## 8 お問い合わせ先

福岡県保健環境研究所 生活化学課

〒818-0135 福岡県太宰府市大字向佐野 39

電話：092-921-9946

## 9 その他

本研究参加による直接的な利益はありません。この研究に関して、開示すべき利益相反は一切ありません。